

## **・ 研究成果の刊行に関する一覧表**



## 成果の刊行に関する一覧表【平成 25 年度】

### 雑誌：外国語

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻 号	ページ	出版年
Inoue S, <u>Doi H.</u> , et al.	Social cohesion and mortality: a survival analysis of older adults in Japan.	Am J Public Health	103	60-66	2013
Kawagoe S, Tsuda T, <u>Doi H.</u>	Study on the factors determining home death of patients during home care, A historical cohort study at a home care support clinic.	Geriatric Gerontology International	13	874-880	2013

### 雑誌：日本語

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻 号	ページ	出版年
<u>山口建</u>	WOC 看護と多職種チーム医療	日本創傷・オストミー・失禁管理学会誌	17	228-234	2014
<u>山口建</u>	がん対策の強化 がん診療拠点病院の課題と展望	公衆衛生	77	961-967	2013
<u>山口建</u>	がん患者支援とがんサバイバーの QOL 1 . がんサバイバー支援 - 患者・家族を支援する がんよろず相談	産科と婦人科	80	165-171	2013
<u>山口建</u>	がんよろず相談を続けて	三田評論	1163	8-9	2013
<u>片山壽</u> 、 <u>松田晋哉</u>	域包括ケアシステムをどのように具体化するのか - イギリスの Clinical Commissioning Group フランスの Réseau de la santé 日本の尾道市医師会モデルの比較	社会保険旬報	2525	10-16	2013
<u>片山壽</u>	尾道市医師会から - 超高齢地域に必要な在宅医療から統合ケアへの展開 -	Geriatric Medicine	51	525-529	2013

## 成果の刊行に関する一覧表【平成 25 年度】

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻 号	ページ	出版年
片山壽	在宅医療のすすめ/訪問診療 の実際と在宅主治医の役割	臨床と研究	90	422-427	2013
濃沼信夫	パスの学術史	日本クリニカルパス 学会誌	15	153-156	2013
濃沼信夫	日本の医療 どう変える	東北医学会雑誌	125	29-31	2013
山口直人	ラジオ波電磁界に対する IARC 発がん性評価, 携帯電話 端末使用と脳腫瘍リスクに 関する疫学研究を中心に	日本衛生学雑誌	68	78-82	2013
山口直人	がんの疫学 UPDATE	東京女子医科大学 雑誌	83	14-22	2013
山口直人	脳腫瘍と携帯電話	Clinical Neuroscience	31	1145-1146	2013

## 書籍：日本語

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書 籍 名	出版社名	出版地	出版年	ページ
山口建、他		静岡がん センター (編)	抗がん剤治療 と末梢神経 障害		静岡県	2013	全 26
山口建	がん患者の就労 支援- がんの社会学の 視点から		勤労者医療 研究 がん治療と 就労両立支援	労働者健康 福祉機構	東京都	2013	27-33
片山壽			超高齢社会に 必要 な end-of-life-c are		広島県	2014	全 58